

国際大会派遣選手選考基準
＜2021年度／令和3年度＞

技委発第20-4号通達

令和2年12月21日

更新：令和2年12月25日

JPA技術委員会 委員長二宮正晴

(公印省略)

国際大会派遣選手選考規程第2条第2項の規定に基づいて、以下のとおり定める。

背景：2020年の新型コロナウイルス影響による、2021年各国際大会延期、及び、国内大会の延期及び中止に伴う対応、JPAとして最新選考による優秀選手の選考を考慮する事により、今回の様な選考基準とさせていただきます。

但し、国際大会及び、国内大会共に、不確定な要素が多く、大会開催日・場所の変更については、決まり次第、都度更新させていただきますので、ご理解の程、よろしくお願いします。

1 国際大会の選考大会

- ・2021年、2022年（参考）における国際大会の参加選手の選考大会となる全日本選手権大会は、次のとおりの予定とさせていただきます、変更時は都度更新及び、連絡させて頂く。
- ・上記以外の国際大会については、その都度、選考条件等を明確にして対応する。

2021年 国際大会選考基準

世界男子・女子パワーリフティング選手権大会 (フルギア) 開催予定日：11月8日-14日 開催予定地：ノルウェー	2021年度全日本男子・女子パワーリフティング選手権大会(2021年4月24-25日・栃木県)
世界マスターズパワーリフティング選手権大会 (フルギア・ノーギア) 開催予定日：10月8日-17日 開催予定地：南アフリカポチェストルーム	2021年度全日本マスターズパワーリフティング選手権大会(2021年4月24-25日・栃木県) 2021年度ジャパンクラシックマスターズパワーリフティング選手権大会(7月31日-8月1日・岡山県)
世界ジュニアパワーリフティング選手権大会 (フルギア) 開催予定日：8月22日-28日 開催予定地：ルーマニア、オラデア	2021年度全日本ジュニアパワーリフティング選手権大会(2021年4月24-25日・栃木県)
世界サブジュニアパワーリフティング選手権大会 (フルギア) 開催予定日：8月22日-28日 開催予定地：ルーマニア、オラデア	2021年度全日本サブジュニアパワーリフティング選手権大会(2021年4月24-25日・栃木県)
世界ベンチプレス選手権大会(フルギア) 開催予定日：10月21日-31日 開催予定地：カザフスタン、アルマトイ	2021年度全日本ベンチプレス選手権大会 (2021年7月3-4日・兵庫県)

世界クラシックベンチプレス選手権大会 (ノーギア)(全カテゴリー) 開催予定日:10月21日-31日 開催予定地:カザフスタン、アルマトイ	2020年度ジャパクラシックマスターズベンチプレス選手権大会(2021年2月27-28日・大阪) 2021年度ジャパクラシックベンチプレス選手権大会(2021年6月5-6日・北海道)
世界サブジュニアクラシックパワーリフティング選手権大会 (ノーギア) 開催予定日:9月23日-10月3日 開催予定地:ベルシーラ、ミンスク	2020年度第18回全日本高校パワーリフティング選手権大会 ※サブジュニア選考会兼 (2021年3月21日・埼玉県)
世界ジュニアクラシックパワーリフティング選手権大会 (ノーギア) 開催予定日:9月23日-10月3日 開催予定地:ベルシーラ、ミンスク	2021年度全日本学生パワーリフティング選手権大会 ※ジュニア選考会兼 (2021年6月20日・京都府)
アジアクラシックパワーリフティング選手権大会 (ノーギア) 開催予定日:12月5日-12日 開催予定地:クェート、クェート	2020年度ジャパクラシックオープンパワーリフティング選手権大会 (2021年2月20-21日・愛知県) 2020年度選抜高校パワーリフティング選手権大会 ※サブジュニア選考会兼 (2021年3月21日・埼玉県) 2021年度全日本学生パワーリフティング選手権大会 ※ジュニア選考会兼 (2021年6月20日・京都府) 2021年ジャパクラシックマスターズパワーリフティング選手権大会 (2021年7月下旬31日-8月1日・岡山県)
アジアクラシックベンチプレス選手権大会 (ノーギア) 開催予定日:9月1日-5日 開催予定地:インドコインバトル	2020年度ジャパクラシックマスターズベンチプレス選手権大会(2021年2月27-28日・大阪) 2021年度ジャパクラシックベンチプレス選手権大会(2021年6月5-6日・北海道)

2022年 国際大会選考基準(暫定大会分)

ワールドクラシックサブジュニアパワーリフティング選手権大会 (ノーギア) 開催予定日:6月6日-12日 開催予定地:南アフリア、サンシティ	2021年度選抜高校パワーリフティング選手権大会 ※サブジュニア選考会兼 (2022年3月20日・埼玉県)
ワールドクラシックジュニアパワーリフティング選手権大会 (ノーギア) 開催予定日:6月6日-12日 開催予定地:南アフリア、サンシティ	2021年度ジャパクラシックジュニアパワーリフティング選手権大会(2022年2月5-6日・鹿児島県)

<p>世界ベンチプレス選手権大会 (フルギア・ノーギア)(マスターズ以外) 開催予定日：4月 開催予定地：ロシア、ウファ</p>	<p>2021年度全日本ベンチプレス選手権大会 (2022年2月12-13日・茨城県) 2020年度ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会 (2022年1月22-23日・福岡県)</p>
<p>アジアパシフィック大会 (フルア・ノーギア) 開催予定日：4月10-17日 開催予定地：タイ、バンコク</p>	<p><フルギアパワーリフティング> 《全カテゴリー》 2021年度全日本男子・女子・マスターズパワーリフティング選手権大会 (2021年4月24-25日・栃木県) <フルギアベンチプレス> 《全カテゴリー》 2021年度全日本ベンチプレス選手権大会 (2022年2月12-13日・茨城県) <ノーギアパワーリフティング> 《一般男女・ジュニア》 2021度ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会 (2022年年2月5-6日鹿児島) 《サブジュニア》 2021年度選抜高校パワーリフティング選手権大会 ※サブジュニア選考会兼 (2022年3月20日・埼玉県) 《ジュニア》 2021度ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会 (2022年年2月5-6日鹿児島) 《マスターズ》 2021年度ジャパンクラシックマスターズパワーリフティング選手権大会 (7月31日-8月1日・岡山県) <ノーギアベンチプレス> (一般男子・女子・サブジュニア・ジュニア) 2021年度ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会 (6月5-6日・北海道) 《マスターズ》 2021年度ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会 (2021年7月3-4日・兵庫県)</p>

2 国際大会参加基準 (参加標準記録廃止)

国際大会は定員達成まで、選考大会参加者の中の当該国際大会参加希望者より、ルールに基づき上位者より選出する。

3 選考方法（国際大会派遣選手選考規程第3条、第6条及び第8条に準拠する）

- ・選手選考では、原則として各階級1名を選考する。但し、空き枠の発生により同階級内2名までの選考を認めることがある。
- ・選考の時点では、いかなる場合も選考会出場階級以外での国際大会参加権利は与えられないものとする（選手団結成後において、階級変更が生じる場合、各国際大会選手団長の判断に委任する。但し、同じクラスに3名の選手が出場を希望した場合、そのクラスの優勝者が最優先となり、あとはフォーミュラの高い方が優先となる）。
- ・選考の優先順位は次の通りである。① そのクラスの優勝者 ② 上記①の該当者が辞退した場合、辞退者と同階級の2位の選手 ③ この時点で空き枠が発生する場合、②に該当しない各階級2位の選手で、フォーミュラの高い順に選考する。④ この時点で空き枠が発生する場合、②及び③の選考方法に準じ3位、またはそれ以下に繰り下げて選考する。

4 選手選考における付加条件

- ・カレンダーイヤーで、国際大会の出場時点ではマスター各カテゴリーであるが、選考大会の開催時点では、そのカテゴリーに達していない競技者の場合、選考大会時は適正カレンダーイヤーのカテゴリーで出場し、国際大会出場予定時の該当カテゴリーでの選考対象に加える。
- ・優勝者のカテゴリーが変わり、空き枠が発生した場合、2位以下をそれぞれ繰り上げて選考する。
- ・マスターズクラスの選考に関しては、各選手の出場年齢カテゴリーごとに選考する。

例1：選考大会出場時はカレンダーイヤー39歳だが、国際大会出場時は40歳になる場合。

⇒選考大会となる全日本マスターズ選手権大会はオープンで参加し、マスターIの優勝者と記録を比べ、上回った方が優先権を得る。

例2：選考大会出場時はカレンダーイヤー49歳だが、国際大会出場時は50歳になる場合。

⇒選考大会となる全日本マスターズ選手権大会はマスターIで参加し、マスターIIの優勝者と記録を比べ、上回った方が優先権を得る。

- ### 5 その他
- ・技術委員会及び国際委員会は、選手団の編成や国際大会選手派遣に関する業務に支障を来す言動を取る競技者がいる場合、当該競技者を選考対象及び選手団の編成から外すことができる。

以上